

平成27年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市生涯学習／女性センター	所管課	男女共生・生きがい推進課、文化芸術課
所在地	岐阜市橋本町一丁目10番地23		
指定管理者名	公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	214, 890, 593円(平成27年度)		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進するとともに、男女共同参画社会の実現を図るため		
施設概要	鉄骨造高架下3階建て 延床面積 11, 555㎡(併設施設含む) 大研修室、中研修室、研修室50、研修室30、小研修室1～4、和室研修室1・2、音楽スタジオ大・小1・2、パソコンルーム、クラフト室、交流サロン、情報コーナー、生涯学習・ボランティア相談コーナー、市民活動ルーム、平和資料室、こどもの部屋、展示コーナー、駐車場		

●利用状況

		H27 上半期	H26 下半期	H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期
利用者数(単位: 人)		98,708	112,261	91,820	106,278	99,915
各室稼働状況(%)	大研修室	88.2	87.6	81.4	88.2	80.2
	中研修室	91.0	93.5	89.3	95.9	88.1
	研修室50	92.7	91.8	85.9	92.4	87.6
	研修室30	93.8	97.6	93.8	97.6	95.5
	小研修室1	97.7	100.0	98.3	98.8	98.9
	小研修室2	91.5	97.1	94.9	95.3	97.2
	小研修室3	94.4	96.5	92.7	95.3	92.7
	小研修室4	94.4	95.9	94.9	95.9	98.9
	和室研修室1	32.2	39.4	35.0	50.6	41.2
	和室研修室2	97.7	99.4	97.2	95.9	92.7
	音楽スタジオ大	93.8	99.4	95.5	99.4	98.9
	音楽スタジオ小1	87.0	94.1	85.9	97.6	95.5
	音楽スタジオ小2	72.3	77.1	74.0	82.4	80.2
	パソコンルーム	81.9	91.2	84.7	88.2	94.9
	クラフト室	74.0	75.3	63.3	80.0	71.8

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用が行われている。 ②適切な運用が行われている。 ③ホームページ、広報ぎふ、各種情報誌、ラジオなどを利用して、主催事業や活動内容の情報提供を推進している。 ④アンケートを実施するとともに、窓口等で利用者の意見を聞いて、可能な限り迅速に対応している。
自主事業・提案事業	1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 ①現代的課題を中心とした学習機会の充実 ②地域づくり、まちづくりの推進役となる市民講師等人材の養成 ③生涯学習・ボランティア情報の提供及び相談の充実 ④生涯学習拠点施設としての機能の充実 2. 男女共同参画推進業務 ①学習研修機能の充実 ②情報の収集と発信 ③グループや団体とのネットワークづくり ④女性相談の充実 3. 市民芸術文化振興業務 ①芸術文化への参加・参画の促進 ②芸術文化を担う人材の育成、顕彰 ③芸術文化施設の充実 ④伝統的芸術文化の伝承や活用 ⑤新たな協働による芸術文化の振興	1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 ①ハートフルレクチャーなど8講座開催、延べ712人受講。ITコラボレーター会と協働でパソコン講座を開催、延べ2,240人受講。 ②市民自主講座48講座現在開講中(終了講座も)。市民講師ステップアップ講座開催、24人受講。ボランティア基礎講座開催、延べ142人受講。 ③市民活動ルームを運営(延べ7,087人利用)。生涯学習・ボランティア相談コーナーの運営(413件の相談、141件のボランティアコーディネート)。ハートフルスクエアG情報誌の発行(7月) ④にぎわい創出事業として、館内においてクイズラリーや交流サロンにおいて市民芸術祭のプレイベントを開催(延べ324人)。 2. 男女共同参画推進業務 ①チャレンジ支援講演会など8事業開催、延べ1,109人受講。 ②女性センターだより(34号)の発行(6月)。 ③子育て指導者サポート事業など4事業開催、延べ630人受講。 ④電話・面接相談など2事業開催、延べ相談件数430件(電話相談:300件、面接相談:130件)。セミナー延べ112人受講。 3. 市民芸術文化振興業務 ①芸術祭、文芸祭の開催準備(文芸祭作品の募集・審査)。美術展覧会の開催(作品の募集・審査)。 ②自主事業の実施(市民芸術文化・スポーツ基金文化事業助成、上期申請10件中内定9件(1件辞退))。 ③ぎふメディアコスモスとの連携による美術展覧会、芸術祭の開催準備。 ④岐阜子ども文化クラブの開催、延べ261人受講。文芸祭(小・中学生の部)の開催準備。 ⑤市芸術文化協会との連携によるまちかどコンサートの開催(交流サロン)、広報誌の発行(7月)

施設管理	日常点検(保全)業務 ①施設管理 ②警備業務 ③清掃・受付 ④駐車場管理 ⑤ごみ収集 ⑥消防設備点検(自主点検) ⑦不審者、危険物(自主点検) 法定点検業務 ①消防設備点検(年2回) ②空気環境測定(年6回) ③飲料水水質検査(残留塩素測定)(週1回) 〃 (15・10項目)(年2回) 〃 (12項目)(年1回) ④貯水槽清掃、消毒(年1回) ⑤排水設備清掃(汚水槽含む)(年1回) ⑥ネズミ・昆虫等防除(年2回) ⑦自家用電気工作物保安管理(年6回) ⑧昇降機保守点検(年1回) ⑨自動車用エレベーター保守点検(年1回) ⑩建築設備点検(年1回) ⑪建築物点検(3年に1回) 定期点検業務 ①昇降機保守点検(年12回) ②自動車用エレベーター保守点検(年12回) ③空調設備保守点検(年2回) ④自動扉保守点検(年4回) ⑤パソコン及び周辺機器保守点検(年3回) ⑥駅西駐車場サービス券機保守点検(年1回) ⑦駐車場料金精算設備保守点検(年3回)	日常点検(保全)業務 ①良好 ②良好 ③良好 ④良好 ⑤良好 ⑥特記事項なし ⑦特記事項なし 法定点検業務 ①7/28に実施 ②5/20、7/15、9/16に実施 ③毎週水曜日に実施 7/15に実施 9/16に実施 ④9/29に実施 ⑤9/29に実施 ⑥9/10～25に実施 ⑦5/11、7/7、9/29に実施 ⑧下半期に実施 ⑨下半期に実施 ⑩下半期に実施 ⑪H25に実施済 定期点検業務 ①4/28、5/26、6/30、7/28、8/25、9/29に実施 ②4/28、5/26、6/30、7/28、8/25、9/29に実施 ③6/30に実施 ④6/30、9/29に実施 ⑤4/28、6/28に実施 ⑥9/8に実施 ⑦7/28に実施
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①日常点検の中で施設及び備品の状況を適切に把握し、不具合箇所が発見された場合は迅速に対応している。 ②ハートフルスクエアG内での対応など、指定管理者のノウハウが生かされた修繕・整備がなされている。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市個人情報保護条例、岐阜市個人情報保護条例施行規則及び(公財)岐阜市教育文化振興事業団個人情報保護規定により適切に実施されている。 ②危機管理マニュアルを整備するとともに、事故防止対策の実施、防犯対策の実施、防火対象物点検報告特例認定を取得するなどを行っている。 ③関係法令を遵守し、運営されている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	4/21～27、5/15～21、6/1～7、7/8～14、8/22～28、9/12～18
利用者アンケートの実施結果	○利用した部屋は 大研修室 6.3%、中研修室 8.5%、研修室50 5.8%、研修室30 6.7%、小研修室1 13.5%、小研修室2 10.3%、小研修室3 9.9%、小研修室4 10.8%、和室研修室1 1.8%、和室研修室2 13.5%、音楽スタジオ大 1.3%、音楽スタジオ小1 4.5%、音楽スタジオ小2 2.2%、クラフト室 4.0%、パソコンルーム 0.9% ○スタッフの対応について 満足 72.9%、ほぼ満足 9.3%、ふつう 17.1%、やや不満 0.7%、不満 0.0% ○施設や設備の管理状況(整理整頓、壊れた個所の有無など) 満足 65.9%、ほぼ満足 17.6%、ふつう 14.7%、やや不満 1.4%、不満 0.4% ○全体的な満足度 満足 68.1%、ほぼ満足 18.6%、ふつう 12.9%、やや不満 0.4%、不満 0.0%
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・小研修室2からの大声がうるさい。集中できない。 → ご迷惑をおかけいたしました。今後このような場合は、職員にお申し付けください。少し静かにしていただくようお願いいたします。小研修室は壁で隣り合っているため大きな声で研修されますと、どうしても隣に響いてしまいます。お互いが気持ちよく研修できるようこれからも皆様にご協力をお願いしていききたいと思います。 ・出席者の数に対してややせまいと思います。 → 研修室30は定員30名ということでご案内しておりますが、今回はそれを越しての人数でのご利用でいらっしゃったということでしょうか…？その次に大きいお部屋ですと、研修室50、中研修室という50名定員の研修室がございますので、使用目的・利用人数に合わせて空いているお部屋のご予約をお願いいたします。受付職員にもお気軽にご相談ください。 ・電車の音は、少し気になりますが慣れてきました。 ・場所として仕方がないがJR車両の音が気になった。 → 電車の音を緩和する為、防音対策を講じてはいますが、どうしても電車の音が響いてしまいます。駅高架下という利便性をご理解いただき引き続きご利用いただけたら幸いです。 ・研修室30の後ろのドアの錠を中からかけようとするとうらない。油をさしてみてください。前方の先生の机が後にありました。机を前へ一つ設置しておいてください。 → ドアの鍵の件に関しては、5月の休館日 ・インターネットを整えてほしい。 → 現在は、50名以上の定員の部屋の有線LANのみとなっております。ほかの部屋の整備予定はありません。持込みでのポケットWi-Fiや携帯電話でのテザリング機能をお願いしております。 ・鏡(姿見)が1枚以前から割れたままになっており、アルミの板をはり付けたものになっていますが、見にくく、目が悪くなりそう。鏡をきちんと取り付けていただきたい!! → 直ぐに職員が確認にまいりましたが、ご指摘の1枚は割れておりませんでした。ですが、見にくいとのことでしたので撤去いたしました。和室には他にも数枚姿見がございますので、そちらをお使いください。 ・予約時間を1時間単位とし、予約の自由度を向上して頂ければ、更に有効利用できると思います。 → お部屋の貸出時間区分は、岐阜市条例で午前・午後・夜間となっております。現在、時間区分や料金について改正の予定はありませんが、貴重なご意見をいただきましたので、岐阜市にはご意見があった事をお伝えします。 ・各部屋を利用して、室内の広さ等が分かる状況であり、申込当初の段階で各部屋の情報が分かる絵図等があれば有難い。 → 初めのお客様や申込時にご要望いただいた場合には、窓口で各研修室の簡易的な図面や利用可能備品一覧等の入った封筒をお渡しするようにしています。ご入用の場合はお申し付けください。ホームページでは会場の写真をそれぞれ掲載しております。また、予約のない時間帯でしたら実際に会場を見学いただくこともできますのでお気軽にお尋ねください。 ・ゴミ箱を置いてほしい。 → 研修室内で出たゴミなどはお客様にてお持ち帰りをお願いしておりますので、何とぞご協力ください。館内用として1階と2階通路にそれぞれゴミ箱の設置がありますので、傘ビニール袋や小さなゴミはそちらをご利用ください。 ・Wi-Fiが無料で利用できるとうれしいです。 → Wi-Fiの設置は現在ございません。ご存知かもしれませんが、有線LAN(無料)が大研修室と中研修室に設備しておりますのでご利用ください。Wi-Fiを利用できるようにするためには、設備工事等が必要となりますので、この様なご希望があったことは岐阜市にお伝えします。 ・駐車場が無いので少し不便さを感じています。 → 当施設の3階にハートフルスクエア-G専用駐車場があります。または岐阜市駅西駐車場にお停めいただくと施設利用者はどちらも、1時間分の減額となります。時間によっては専用駐車場は満車になり駐車・駐輪できないこともあります。ご迷惑をおかけしますが満車の場合は、少し待っていただくか、最寄りの有料駐車場・駐輪場をご利用いただきますようお願いいたします。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市生涯学習／女性センターの運営上の基本方針	・所管の各課と連携を図りながら、岐阜市の生涯学習推進及び男女共同参画推進の拠点施設として、岐阜市の施策に沿った運営を行っているか	S	S	S
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌、チラシやホームページで広報されているか	A	A	A
		区分評価				S
効果性	事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用(設置 目的)を最 大限発揮す るものであ ること	生涯学習推進業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、現代的課題に関する講座等の学習機会の提供、啓発イベントの実施、学習情報の収集・提供、学習相談等の業務を行っているか	S	S	S
		男女共同参画業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、男女共同参画に関する講座等の学習機会の提供、情報の収集・提供、女性相談の実施、男女共同参画を推進する市民活動団体・グループとの交流・連携などの事業を行っているか	S	A	A
		ボランティア等の市民活動の支援業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、ボランティア養成講座の実施、啓発イベントの実施、ボランティアや市民活動団体の交流、ボランティア相談業務等の事業を行っているか	SS	SS	SS
		市民芸術文化振興業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、岐阜市民文化祭の開催、文化助成事業、文化団体等の交流・支援等の事業を行っているか	S	S	S
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・生涯学習、男女共同参画活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備等の整備など)	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的に設備の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				S
効率性	事業計画書 の内容が、 管理経費の 縮減が図ら れるもので あること	指定管理に関する経費の設定額の妥当性と経費縮減の具体策	・収支予算と実績とは大きくかい離していないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	S	S	S
		効率的な運営を図るための組織の構造	・各係の職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				S

安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・より良いサービス、活動を提供するために職員が勤務しやすい職場環境ができているか	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができているか ・また、個人情報保護等法令順守は適切に行われているか	S	S	S
		施設管理業務を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。	S	S	S
		必要な人材の配置と職能及び人材育成の方針	・事業を実施するために必要な資格や知識・経験を有する職員を配置しているか。 ・また、業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・常に市民参画部と情報交換しながら、市の施策にあった事業が展開しているか	S	S	S
	区分評価					S
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元での社会活動の参加及び地元への貢献に関すること	・定期的に施設周辺の清掃を実施しているか ・周辺自治会と連携して、地元のまちづくり活動に協力しているか	S	S	S
		地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、市内に主たる事務所を有する業者から採用しているか	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・長良川大学へ協力しているか ・ハートフルスクエアG内の他施設と協力して、駅周辺の賑わいの創出に努めているか	S	S	S
	区分評価					S

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組み に対する評価	生涯学習センター
	- 指定管理仕様書・事業計画書及び岐阜市生涯学習基本計画に基づき、安全かつ効率的な施設管理及び主催事業の開催について計画通りに実施することができた。 ＜実施事業＞ 3年目となる中高校生を対象としたボランティア基礎講座を中央青少年会館と共催で実施した。50名の定員に対して92名の応募があり抽選で選ばれた受講者が3回の連続講座で座学、体験活動、振り返りを行った。最終的に継続してボランティア活動ができるように活動支援の体制を整えた。 - 市民自主講座実施にあたり、開講率を上げるために講師との連携を密にして応募状況を共有したほか、館内におけるチラシの掲示等PRに努め開講率を平成26年度の66.2%から75%に上げることができた。 - メイン事業であるハートフルレクチャーは前年度のモニタリングに基づき計画実施した。受講者ニーズの高かった健康関連講座は定員100名に対して、362名の応募があったほか、文学講座においても定員の倍近い応募があり、いずれも受講者満足度の高い講座となった。その他国際講座、ふるさと発見講座、企画展など現代的課題に対応すべく幅広いジャンルの講座を実施した。特に、戦後70年目の節目の今年、ふるさと発見講座の企画展示として実施した「杉原千畝 命のビザ」は岐阜県知事を始め、多くの人に見ていただくことができ、テレビ、新聞などでも報道された。 - 美術展覧会において、27年度10月のぎふメディアコスモスでの開催に向けて部会や企画委員会、実行委員会で語りながら7部門の展示場所の割り振りや展示方法等限られたスペースでの効率的な開催を目指し最終調整を行った。また写真部会においては8月に1次審査を実施した。 - 文芸祭(一般の部)は、7月31日を締切として作品を募集した結果、昨年より1割以上多い2,886点の応募があった。8月17日に審査を終え、11月に表彰式と入選作品集の発行予定である。

今期の取り組み
に対する評価

＜施設管理＞

- ・平成26年度の指定管理経費は213,823,791円であり当初予算215,706,693円に対して99.1%となった。電気使用量抑制のためのデマンドシステム利用の他、施設内の節電に努め経費の削減を図った。削減により生み出された金額はトイレなど共有部分の修繕等に充て利用者サービスに努めた。
 - ・上半期においての利用者数は対前年比で107.5%、6,888人の増となった。貸館利用者だけでなく市民団体の交流サロンの利用やキュービックギャラリーや壁面での作品展示が増えたことも増加理由になっている。ロコミだけでなく窓口での利用者の目的に合わせた案内の徹底やJR岐阜駅内に施設パンフレットの設置による成果であると考えられる。
- 平和資料室では県内外からの見学者が多数訪れ平和学習の一翼を担っている。見学者からの要望に対して掲示物の見直しや備品の整備など迅速に対応した。

＜受入れ事業＞

- ・岐阜市からの依頼を受けインターンシップ受け入れを行った。27年度は8月10日から28日の期間で7名を受け入れ、生涯学習センター・女性センター等で様々な体験の場を提供した。
- ・JR周辺施設連絡協議会との共催事業で、小学生の職場体験の場として夏休みに生涯学習センターで2名の受け入れをして館内施設で学びの機会を設けた。

＜リスク対応＞

- ・災害時に帰宅困難者等が出た場合の駅周辺施設での連携マニュアルを作成するために、定期的にJR岐阜駅・アスティ岐阜と打ち合わせを実施した。
 - ・（公財）岐阜市教育文化振興事業団「個人情報保護規程」及び関係法令を遵守し、個人情報保護に適切に取り組んだ。
 - ・個人情報保護担当者を配置し、個人情報保護研修会を実施し職員への徹底を行った。「個人情報保護宣言」、「公表事項等に関するご案内」を事業団ホームページ、施設窓口に掲示し、利用者の信頼感・安心感を高めた。
- 暴力団対策法にもとづく不当要求防止責任者選任事業所の表示を受付に掲げ、反社会勢力に対しての姿勢を示している。

＜その他＞

- ・岐阜市芸術文化協会の事務局として、「まちかどコンサート」、「リレートーク」、広報誌の発行等を実施した。
- ・夏休みには「子ども文化クラブ」事業でワークショップや講座を実施し2日間で700名程の参加があった。同日に賑わい創出を目的としたハートフルスクエアG内での館内クイズラリーも行い、多くの家族連れに楽しんでもらいながら館内のPRに努めた。
- ・職員のスキルアップのため、7月に大阪で行われたボランティアコーディネーター養成研修会にボランティア相談コーナー職員が参加した。

女性センター

- ・指定管理仕様書・事業計画書及び岐阜市男女共同参画基本計画に基づき、企画立案に最大の努力を注ぎ、主催講座を計画通り実施することができた。

＜実施事業＞

- ・『男女共同参画週間記念事業』（6月）では、メインテーマを国や市が重要な課題として取り上げる「男性にとっての男女共同参画」とし、講演会・交流会・上映会・関連展示などを行った。タイトルは、講演会が「これが今の男道！？ー変化の時代を生きるー」、交流会が「認知症の妻を支える夫の介護」、上映会が「そして父になる」とした。男性の立場や視点から理解を深めるとともに、参加者数は579名で前年より14%程増えた。特に講演会においては、男性に大変関心を持っていただき、男性応募率が83%とセンター開館以来の高い数字を出した。
- ・『チャレンジ支援講演会』（5月）は、定員100名に対して113名の応募があり、満足度が100%と高かった。
- ・男性限定講座は昨年度より多く、『プラチナ世代応援セミナー』（5月）と『ワーク・ライフ・バランス講座①（全2回）』（8月）を実施し、定員以上の応募があり大変手ごたえがあった。
- ・市民活動団体と意見交流などを行う『ハートフルネットぎふ例会』（4・6・7・9月）では、積極的に呼びかけたことにより、延参加者数が20%以上増え活性化が見受けられた。

前回までの意見の 取組み状況	生涯学習センター ・ 公共施設として安心・安全は最も重要なことであり、毎日の職員による日常点検、休館日の定期点検を実施し施設の安全に細心の注意を払った。また予防保全に努め、危険な箇所は早期に修繕を実施した。 ・ 駐車場の台数が限られており、満車時には施設周辺の駐車場の案内を行った。また駐車場料金は条例で定められており、長時間駐車された場合は近隣の民営駐車場の方が利用者の方の負担が少ないケースもあるので駐車場職員が入庫時に声掛けを実施するほか、受付での案内にも努めた。 女性センター ・ 各種事業において、常に「ワーク・ライフ・バランス」をキーワードにして企画立案を行った。『ワーク・ライフ・バランス講座②(全2回)』(9月)では、アンケート分析を参考にして、タイトルを「仕事回りの効率的な整理術」とし有意義な講座を開講できた。
今後の取組み	生涯学習センター ・ 生涯学習拠点施設として、「生きがいある豊かな暮らしの実現(生涯学習の推進)」を目指し、引き続き職員全員が共通理解のもとで、施設運営及び事業実施に取り組む。 ・ 施設利用者や講座受講者からいただく声に可能な限り応えられるよう、内容によっては所管課の指導を受けながら迅速な対応を心がけ、公共施設としての役割を果たしていく。 ・ 美術展覧会を初めて「ぎふメディアコスモス」で開催することに向けて、長期的に継続して実施できるよう開催関係者だけでなく出品者や来場者の方が一人でも多く参加していただける美術展を目指し準備を進める。 ・ ぎふメディアコスモス内市民活動交流センターでもボランティア相談が可能になり、生涯学習センターボランティア相談コーナーが連携を図ることで岐阜市としてのボランティア事業の拡大を目指す。 ・ 現在JR構内に施設パンフレットを設置させていただいているが、今後はパンフレットスタンドを設置させていただき講座の案内も充実させる。また施設・事業案内も従来通りの印刷物だけでなく、HPの大幅なりニューアルを図り利用者拡大に努める。 女性センター ・ 男女共同参画拠点施設として、現状と課題を見据えながら、引き続き職員全員が共通理解のもとで、有意義で良質な事業実施に取り組む。 ・ 子育て支援イベント『HAPPY DAY』(11月)及び『ハートフルフェスタ2016』(1月)では、開催目的をしっかりと捉えながら、女性センターだけでなく、岐阜市の関連各部(教育委員会・子ども未来部)、事業団が管理運営する教育施設(岐阜市少年自然の家・ドリームシアター岐阜)、学校(岐阜大学・岐阜経済大学・名古屋市立大学・岐阜工業高等専門学校他)そして市民活動団体などと連携し、一人でも多く市民に参加いただけるよう努める。 ・ 専門性を高めるために、男女共同参画関連論文の応募、さらに相談員のスキルアップのためスーパーバイザーを招聘しケース検討会を行う。

●所管課の意見

生涯学習センター

- ・ 中高校生を対象としたボランティア基礎講座は、3年目となったが、中央青少年会館と共催したり、前回から50名へと定員を増やしたりと、参加者のニーズに応えたことが大きく評価できる。また、ボランティアの受け入れ先の評価も高く、次年度も協力いただけるという話もある。中高生が継続してボランティア活動ができるような流れを整えることができた。
- ・ センター内の生涯学習・ボランティア相談コーナーの充実はもとより、生涯学習・ボランティア相談の窓口を受託ではあるが、ぎふメディアコスモスに設置され、充実を図った。今後、ぎふメディアコスモスとの連携を強く、太くし、生涯学習センターにとってもプラスになる「つながり」を築いていくことを期待したい。
- ・ 市民自主講座の開講支援を、講師の皆さんに開講していただけるように連絡を密にしてサポートをしたほか、講座のチラシの掲示等PRに努め開講率を上げることができ、評価できる。
- ・ ハートフルレクチャーなど講座はニーズやモニタリングに基づき計画しており、受講者ニーズの高かった健康関連講座、文学講座などを開講し、受講者満足度が高い。特に、「杉原千畝 命のビザ」の展示は、テレビ、新聞などでも多く報道され評価できる。
- ・ 個人情報保護に関し引き続き、指定管理者独自の「個人情報保護規程」を持っており、個人情報保護に適切に取り組んでいる。「個人情報保護宣言」「公表事項等に関するご案内」を掲示するなど、個人情報保護や情報公開への取り組みの徹底により、これらに関する事故等がないことも評価に値する。
- ・ JRやアスティと防災の面や、活性化の面などで連携を取っており、そのつながりからアスティの入口などでハートフルスクエアーGのパフレットを設置させてもらっており、引き続き評価できる。
- ・ 文化振興業務については、文化祭の開催に向けて、上期は準備を着実に進めている。毎年のことではあるものの美術展覧会、文芸祭、芸術祭などを昨年以上に盛大なものにしていきたい。
とりわけ美術展覧会は第68回目を迎え、非常に伝統ある展覧会であるが、今年度からぎふメディアコスモスに会場が変更になるため、入場者が一層多くなり、注目を浴びると考える。メディアコスモスが開館する前から、準備は始まっており、初の開催に向けて大変努力されている。また、メディアコスモス所管課や企画委員の方との準備や調整も非常に尽力されており、高く評価できる。引き続き開催に向けて完璧な準備を期待したい。

女性センター

- ・ 男女共同参画拠点施設として、岐阜市の計画に基づき事業が展開され、各事業も社会情勢などを反映した事業を開催しており、高い応募率があることは期待通りであり評価できる。女性の生き方が多様化している現在、女性の持つ悩みも錯綜している。より専門的な相談体制を形成すべく、ケース検討会・研修等、相談員のスキルアップのための意欲的な取組みに、今後の相談窓口の充実を期待したい。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・ 施設の安全な管理がしっかりとされている。
- ・ 「杉原千畝 命のビザ」の展示は非常に評判も良く好評であった。良い企画である。展示期間などの事前周知やPRなど、より一層の工夫を期待している。
- ・ 引き続き地域に愛される施設として、地域との連携を期待している。
- ・ 稼働率が高い時間区分について、短時間利用など利用者側のニーズに合うような視点での改善も市と協議検討されたい。
- ・ Wi-Fi環境を良くしてほしいという利用者の声を反映し、設置を検討されたい。
- ・ 岐阜市美術展覧会について、事業の準備や調整に尽力されており評価できる。
- ・ 評価基準について、できるだけ具体的な指標を示せるよう市は協議検討されたい。